

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナガホリ

コード番号 8139 URL <http://www.nagahori.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長堀 慶太

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 笹岡 悠一

TEL 03-3832-8266

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	10,911	△11.0	362	148.8	186	—	△24	—
21年3月期第3四半期	12,258	—	145	—	△76	—	△235	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△1.58	—
21年3月期第3四半期	△14.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	24,500	13,957	56.7	892.61
21年3月期	22,525	14,052	62.2	890.30

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 13,903百万円 21年3月期 14,011百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,100	6.5	540	458.0	330	—	180	—	11.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	16,773,376株	21年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,197,634株	21年3月期	1,035,013株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	15,648,709株	21年3月期第3四半期	15,863,247株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月15日発表の通期の連結業績予想は修正しておりません。
本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は今後様々な要因により予測数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、一部に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢は厳しさを増しており、所得環境の悪化により個人消費が低迷し、先行き不透明な状況が続いております。

宝飾品業界におきましては、生活防衛意識の高まりによる節約志向により、需要量の低下に加え、単価も下がっております。

こうした中で当社グループは、「宝飾品を通じて、人類の文化生活に貢献する」をモットーに、「新しい価値を創造する」ビジネスにチャレンジする基本方針のもと、中期経営計画（平成20年4月から平成23年3月まで）の主要戦略である「ブランディング&イノベーション」の具現化に向けた各施策に取り組むとともに、「宝飾品」事業の収益構造の改善に努めました。

「ブランディング&イノベーション」の各施策につきましては、市場環境の変化への対応、より少量多品種の物流の増加、直営店舗の増加、などの変化にあわせ、より効率的で生産性が高いオペレーション構造へとグループ全体を変革しております。

年間最大の販売チャンスであるクリスマス商戦が相応の結果を残したこともあり、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、10,911百万円（前年同期比11.0%減）となりました。連結営業利益は、売上総利益率の上昇、販管費の削減等により362百万円となり（同148.8%増）、連結経常利益は186百万円となりましたが、連結四半期純損失は投資有価証券評価損43百万円を特別損失に計上したこと等により24百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は24,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,975百万円増加いたしました。流動資産は17,211百万円となり、1,886百万円増加いたしました。主な要因は、株式会社ニコロポーロが期中（平成21年5月）で連結子会社に組み込まれたことによる棚卸資産の増加611百万円、現・預金の増加408百万円、受取手形・売掛金の増加810百万円です。有形固定資産は4,795百万円となり、38百万円増加いたしました。無形固定資産は97百万円となり、19百万円減少いたしました。投資その他の資産は2,396百万円となり、69百万円増加いたしました。主な要因はニコロポーロの差入保証金の増加635百万円、その他の投資（定期預金、保険積立金等）の減少359百万円、投資有価証券の減少133百万円などです。

第3四半期末の負債合計は10,542百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,069百万円増加いたしました。流動負債は9,645百万円となり、2,088百万円増加いたしました。主な要因は短期借入金の増加1,292百万円、支払手形・買掛金の増加619百万円です。固定負債は897百万円となり、18百万円減少いたしました。

当第3四半期末の純資産は13,957百万円となり、94百万円減少いたしました。

（キャッシュ・フローについて）

当第3四半期末の現金及び現金同等物は、以下に記載のキャッシュ・フローにより1,957百万円となり、前連結会計年度に比べ408百万円増加いたしました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は94百万円です。これは主に棚卸資産の減少額444百万円、仕入債務の増加額262百万円、減価償却費164百万円、売上債権の増加額757百万円等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により得られた資金は286百万円です。主な要因は保険積立金の解約収入190百万円、定期預金の払戻しによる収入100百万円です。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は27百万円です。主な要因は短期借入金の純増加額322百万円、社債の発行による収入100百万円、社債の償還による支出248百万円、配当金の支払額78百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、平成21年5月15日に公表した業績予想と変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

③繰延税金資産の回収可能性の判断

前年度末において使用した将来業績予測やタックス・プランニングを使用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,207,281	1,798,694
受取手形及び売掛金	2,464,888	1,654,481
商品及び製品	11,244,639	10,877,194
仕掛品	468,904	323,857
原材料及び貯蔵品	495,700	396,933
繰延税金資産	121,330	163,499
その他	265,807	160,358
貸倒引当金	△56,816	△49,822
流動資産合計	17,211,736	15,325,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,144,319	3,170,209
減価償却累計額	△2,007,263	△1,944,099
建物及び構築物（純額）	1,137,056	1,176,109
機械装置及び運搬具	1,502,919	1,473,147
減価償却累計額	△1,299,704	△1,260,916
機械装置及び運搬具（純額）	203,215	212,230
土地	3,169,446	3,179,658
その他	853,894	670,403
減価償却累計額	△568,106	△481,261
その他（純額）	285,787	189,141
有形固定資産合計	4,795,505	4,757,140
無形固定資産		
投資その他の資産	97,061	116,263
投資有価証券	585,946	719,808
長期貸付金	283,453	285,439
繰延税金資産	173,220	244,610
その他	1,827,992	1,548,773
貸倒引当金	△474,386	△472,182
投資その他の資産合計	2,396,226	2,326,449
固定資産合計	7,288,793	7,199,852
資産合計	24,500,529	22,525,048

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,203,141	583,778
短期借入金	7,696,100	6,404,000
1年内返済予定の長期借入金	1,647	14,983
1年内償還予定の社債	116,000	—
未払法人税等	42,133	17,247
賞与引当金	26,530	89,228
役員賞与引当金	13,950	12,348
その他	545,520	435,343
流動負債合計	9,645,023	7,556,928
固定負債		
社債	180,000	—
退職給付引当金	321,429	296,297
役員退職慰労引当金	147,122	386,176
再評価に係る繰延税金負債	64,903	64,903
その他	184,140	168,548
固定負債合計	897,596	915,925
負債合計	10,542,620	8,472,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	3,743,752	3,850,687
自己株式	△424,721	△390,555
株主資本合計	14,918,170	15,059,271
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30,252	△46,032
繰延ヘッジ損益	△23,557	△36,517
土地再評価差額金	△961,280	△964,867
評価・換算差額等合計	△1,015,090	△1,047,417
少数株主持分	54,829	40,340
純資産合計	13,957,909	14,052,194
負債純資産合計	24,500,529	22,525,048

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	12,258,661	10,911,749
売上原価	8,074,656	6,610,173
売上総利益	4,184,004	4,301,576
販売費及び一般管理費	4,038,364	3,939,272
営業利益	145,639	362,303
営業外収益		
受取利息	2,349	2,785
受取配当金	13,796	11,411
投資有価証券売却益	799	—
負ののれん償却額	—	3,793
保険解約返戻金	16,264	—
その他	17,332	13,868
営業外収益合計	50,543	31,858
営業外費用		
支払利息	104,732	97,977
手形売却損	18,131	6,628
投資有価証券売却損	—	5,670
持分法による投資損失	47,549	30,631
為替差損	39,137	40,744
デリバティブ評価損	57,424	—
保険解約損	—	19,596
その他	6,187	6,706
営業外費用合計	273,162	207,956
経常利益又は経常損失(△)	△76,978	186,205
特別利益		
固定資産売却益	9,946	14,976
特別利益合計	9,946	14,976
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	10,778
固定資産除売却損	—	13,442
投資有価証券評価損	105,654	43,356
たな卸資産評価損	43,540	—
その他	696	750
特別損失合計	149,892	68,327
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,924	132,854
法人税、住民税及び事業税	64,329	29,210
法人税等調整額	△55,958	113,809
法人税等合計	8,370	143,019
少数株主利益	10,244	14,489
四半期純損失(△)	△235,538	△24,655

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	4,036,802	4,290,616
売上原価	2,666,635	2,565,802
売上総利益	1,370,167	1,724,813
販売費及び一般管理費	1,368,344	1,476,659
営業利益	1,822	248,154
営業外収益		
受取利息	398	153
受取配当金	4,980	2,767
その他	7,719	△26
営業外収益合計	13,098	2,894
営業外費用		
支払利息	33,949	35,366
手形売却損	5,982	2,737
持分法による投資損失	21,930	—
為替差損	31,820	7,094
デリバティブ評価損	19,279	—
その他	2,761	10,732
営業外費用合計	115,723	55,931
経常利益又は経常損失(△)	△100,802	195,117
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	△11,490
固定資産売却益	—	9,082
特別利益合計	—	△2,408
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	264
固定資産除売却損	—	7,812
投資有価証券評価損	34,531	43,356
たな卸資産評価損	27,762	—
その他	—	750
特別損失合計	62,293	52,183
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△163,095	140,525
法人税、住民税及び事業税	△32,299	10,589
法人税等調整額	9,461	83,744
法人税等合計	△22,837	94,333
少数株主利益	5,551	3,818
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△145,809	42,373

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,924	132,854
減価償却費	180,058	164,402
投資有価証券評価損益(△は益)	105,654	43,356
貸倒引当金の増減額(△は減少)	25,617	7,287
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△41,087	△213,921
受取利息及び受取配当金	△16,146	△14,196
支払利息	104,732	97,977
持分法による投資損益(△は益)	47,549	30,631
固定資産売却損益(△は益)	△9,946	△14,976
売上債権の増減額(△は増加)	△281,301	△757,288
たな卸資産の増減額(△は増加)	213,092	444,552
仕入債務の増減額(△は減少)	382,554	262,623
その他	128,426	14,288
小計	622,279	197,591
利息及び配当金の受取額	16,163	14,197
利息の支払額	△104,184	△95,958
法人税等の支払額	△60,523	△21,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,734	94,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	—
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△59,695	△59,380
有形固定資産の売却による収入	10,448	34,435
無形固定資産の取得による支出	△57,310	△612
投資有価証券の取得による支出	△18,017	△27,121
投資有価証券の売却による収入	63,015	40,811
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△101,143
保険積立金の解約による収入	158,160	190,571
貸付金の回収による収入	1,900	2,075
その他	9,083	106,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,417	286,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	335,000	322,100
長期借入金の返済による支出	△53,336	△33,336
社債の発行による収入	—	100,000
社債の償還による支出	—	△248,000
自己株式の取得による支出	△13,950	△34,166
配当金の支払額	△158,731	△78,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	108,982	27,905
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,037	△114
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	488,262	408,586
現金及び現金同等物の期首残高	1,312,692	1,548,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,800,955	1,957,281

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	宝飾事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	11,916,560	85,110	256,990	12,258,661	(-)	12,258,661
営業利益又は営業損失(△)	99,872	52,840	△7,073	145,639	(-)	145,639

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	宝飾事業 (千円)	貸ビル事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	10,620,639	75,074	216,035	10,911,749	(-)	10,911,749
営業利益又は営業損失(△)	325,607	42,318	△5,622	362,303	(-)	362,303

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、社内管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な製品

- (1) 宝飾事業・・・・・・宝飾品全般
- (2) 貸ビル事業・・・・・・保有不動産の賃貸業
- (3) その他の事業・・・・・・当社経営の健康ランドの売上

3. なお、前第3四半期連結累計期間における「不動産事業」を当第2四半期連結累計期間より「貸ビル事業」に変更しておりますが、事業の内容については実質的な変更はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な海外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）及び

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。